



今年もどうぞよろしくお願いたします。



新年あけましておめでとうございます。皆様方には、日頃より本校教育にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。学校は、10日(火)より3学期がスタートしました。始業式では、各教室で視聴する子どもたちとオンラインであいさつを交わし、校長室にも元気な声が聞こえてきました。こうしてまたスタートを切れたことをうれしく思います。一方、長期化するコロナ禍も4年目に入ってしまった。3年ぶりに行動制限のない年末年始ということで、各地で人流も多くなっていたようですが、全国的に感染が拡大しています。なかなか収束の見通しが立たないことに気が重くなりますが、学校の方も、引き続き感染防止に努めながら乗り切りたいと考えています。

さて令和5年は卯(うさぎ)年。うさぎと言えば「跳ねる」というイメージから、うさぎ年は「飛躍の年」とも言われています。これまで一つ一つ積み重ねてきたこと、努力してきたことが成果として現れる、文字通り「飛躍」の年になればいいですね。また、一人では微力でも他者と協力することで足し算が掛け算になって力が倍増していきます。お互いに認め、励まし合いながら、自分の成長と仲間と協力してできたことを喜び合えることの多い年にしていきたいです。

## 【まなびいや冬休み特別企画：プログラミング】

放課後子ども教室(まなびいや)の冬休み特別企画として、プログラミングをあすか野ロボットクラブの方々に教えていただきました。



12/26(月)、1年生はロボットカーの体験。車の進み方をボタン操作でプログラムし、ボード上を走らせました。グループで試行錯誤を繰り返しながら夢中で取り組んでいました。2年生は、各自のタブレットからマイクロビットを使って曲を鳴らす体験。ていねいに音をつないでメロディーを完成させました。

12/27(火)、3年生以上の中級コースは、関数を使ってメロディーを繰り返させるなどのプログラミングにチャレンジ。上級コースは、タブレットでLEDを点滅させて、図形を作成する体験をしました。講師の先生の話聞いていて、難しいなあ、これ子どもたちできるの?と思いきや、私の目の前に座っていた5年生の子どもたちが、パッパッパッと操作して手を休めています。「えっ!もうできたの?」「はい。」完璧なプログラミングに講師の先生も「さすが。」と感心されておられました。大変失礼しました。



## 力作ぞろいの「あすか野展」 12月13日~21日

先月に開催しました「あすか野展」では、個人懇談期間中でもあり、多くの方々にご鑑賞いただきましてありがとうございました。1年生(紙画「おはなしのえ」)、2年生(絵画「お話のさくしゃになろう」)、3年生(立体おも「1枚の紙から」)、4年生(絵画「夢のお城」)、5年生(絵画「わたしのくつ」)、6年生(紙粘土「12年後の私」)の作品が、教室前廊下や第2理科室に展示されました。どの作品も、配色や表現が細かいところまで工夫された力作ばかりでした。

12日の保幼小交流会の際、年長園児さんたちにも鑑賞してもらいましたが、お兄さん、お姉さんの作品をとっても興味を持って見てくれていました。6年生の作品が並んでいるところで「料理してるー。」「サッカーしてるー。」「ゴールキーパーー。」「やきゅうせんしゅー。」「○○ちゃん、やきゅうせんしゅになりたい言うてたやん。こんなふうにはホームランしてみたら。」と興奮気味に鑑賞してくれていたのが印象的でした。



1年



2年



3年



4年



5年



6年

〈予定〉

- 参観は1/13付別紙でお知らせします。
- 2月22日(水) バトンタッチセレモニー
- 3月20日(月) 卒業式
- 24日(金) 修了式